

# Endlesky

~どこまでも続くあおぞら~

sky!!sky!!sky!! 君と空。 空の名は、 透かしてみろよ、青空を。(魂)

玉川大学観光学部 たまこばっち

今野海里 渡部沙織

佐藤芽依 寺井みく





## 目次

---

1 ; 地域選定

---

2 ; 現状分析

---

3 ; 解決策

---

4 ; 効果

---

5 ; まとめ

# 1 ; 地域選定



私たちは、  
大熊町、双葉町を選びました。



出典；大熊町、双葉町

# 私たちがこの街を選んだ理由 帰還困難区域の解除の時期に差がある

## 福島 大熊町 帰還困難区域の一部 で避難指示 解除


2022年6月30日 5時17分




東京電力福島第一原発が立地する福島県大熊町の帰還困難区域の一部で、11年余りにわたって続いてきた避難指示が30日に解除されます。

30日に避難指示が解除されるのは、大熊町にあるJR常磐線大野駅周辺の8.6平方キロメートルの地域で、震災前には、当時の町の人口の半数に当たる、およそ6000人が暮らしていました。


出典：『NHK NEWS WEB』 2022年6月30日



検索



南相馬市  
MINAMISOMA



メニュー

### 避難指示区域の解除

更新日：2019年06月04日

東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故に伴い設定された避難指示区域について、平成28年5月27日、国・県・市の協議の結果、平成28年7月12日に居住制限区域及び避難指示解除準備区域を解除することで合意し、平成28年5月31日、国の原子力災害対策本部会議において、南相馬市内の居住制限区域及び避難指示解除準備区域の解除が正式決定されました。

これを受けて、平成28年7月12日0時をもって帰還困難区域を除く避難指示区域が解除されましたのでお知らせいたします。

出典：南相馬市HP

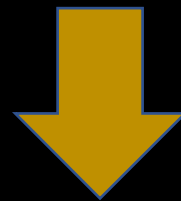
### 避難指示の現状

- 帰還困難区域
- 復興拠点
- 避難指示が解除された地域

出典：『読売新聞オンライン』  
2021/08/31

背景（この町を選んだ理由  
思い）

地域によって復興の進度に差がある



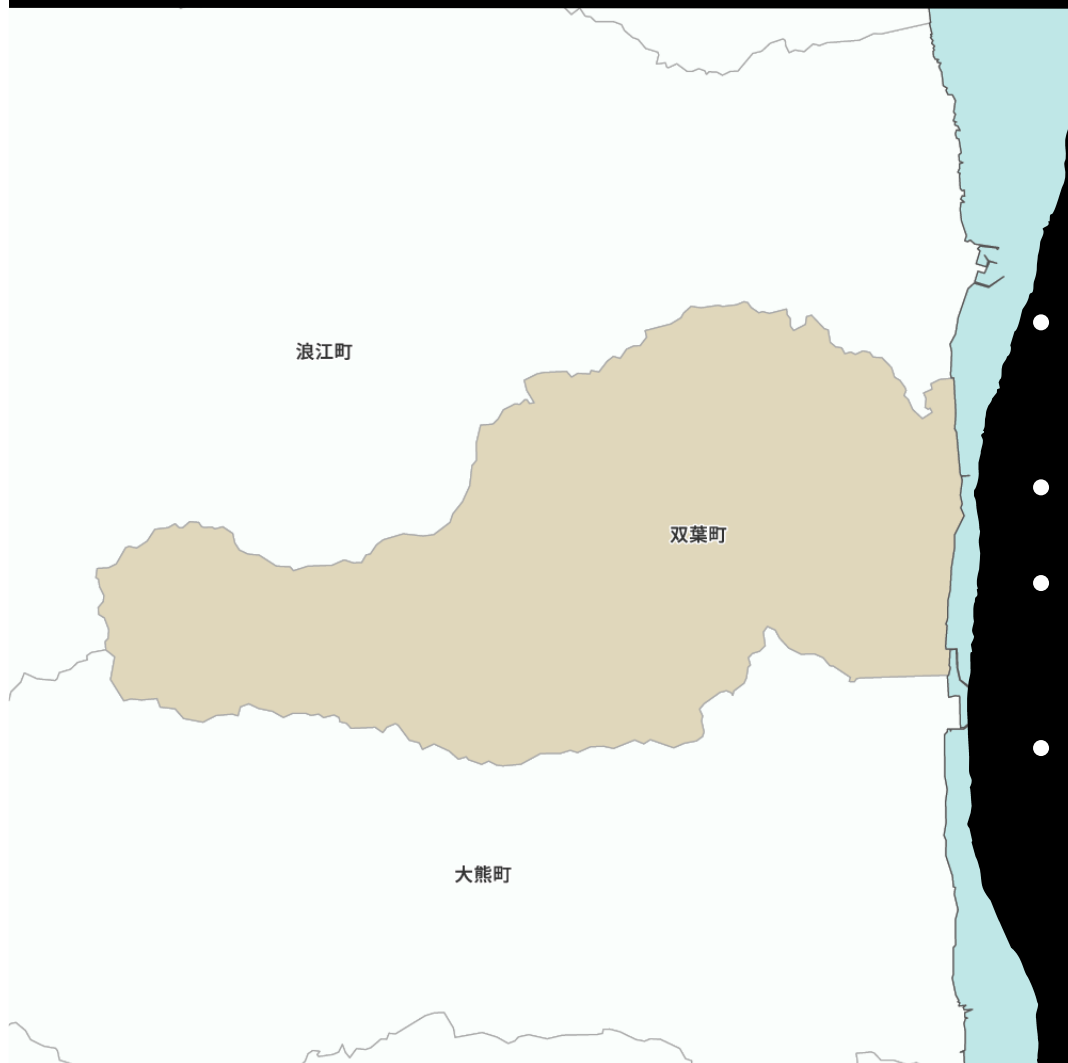
わたしたちの思い  
その差を無くしたい！



## 大熊町

- 人口：10158人(2022年1月1日)
- 面積：78.71km<sup>2</sup>
- 特産品：いちご、日本酒
- アクセス：東京から常磐自動車道で約3時間、東京から常磐線で約3時間

出典：Map-It



## 双葉町

- 人口：5641人(2022年1月1日)
- 面積：51.42km<sup>2</sup>
- 特産品：双葉ダルマ、ダキシメテフタバ(タオル)
- アクセス：東京から常磐自動車道で約3時間半、東北新幹線郡山駅下車車で約1時間半

出典：Map-It



## 2 ; 現状分析



# 現実 現状 大熊インタビュー

(インタビューにご協力いただいた方のご意見をまとめました)

## 理想

住民を増やしたい 働き手が欲しい  
若者世代に放射線の正しい知識を身に付けてもらいたい  
その知識を後世に語り継いで欲しい



大熊町役場 環境政策課  
課長補佐 鈴木 裕平さん

## 現実

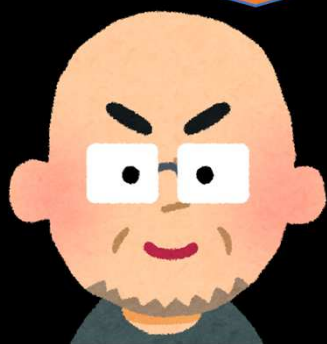
帰還困難区域のうち帰還を希望している人は約半数  
希望者のほとんどが高齢者  
しかし、介護施設や診療所などの高齢者向けのサポートが不足している  
食品に対する偏見 人口1000人のうち仕事関係(東京電力)で住んでいる人が7割  
町内の除染が終わる目処がつかない  
事故以前は自然を活かしたレジャーや果物栽培が盛んであったが  
震災後は原発事故による放射線の影響で全てできていない状況

# 双葉インタビュー

二名の方にご協力いただきました

## 理想

海を紹介したい！  
とりあえず来てほしい！！



一般社団法人  
ふたばプロジェクト  
事務局次長  
嵯川 正道さん



双葉町観光協会  
紺野 朱里さん

## 現実

- ・震災時のままになっている
- ・現地の人考える双葉町の復興度合いが2～3割
- ・被害について詳しく理解していない人もおり、  
風評被害がある
- ・情報が行き届いていない
- ・スーパーがない
- ・交通の便が悪い
- ・観光客が100～200人程度
- ・震災から11年たった現在も立ち入ることが出来ない区域がある

# 私たちが現地を訪れて感じたこと

## プラス面

人が温かい

空気が澄んでいる

施設が新設できれい

ご飯がおいしい

広い土地がある

衣食住が全て揃った商業施設がある

## マイナス面

雑草が生い茂っている

交通の便が悪い

生活音などの人の気配がない

退廃的な雰囲気



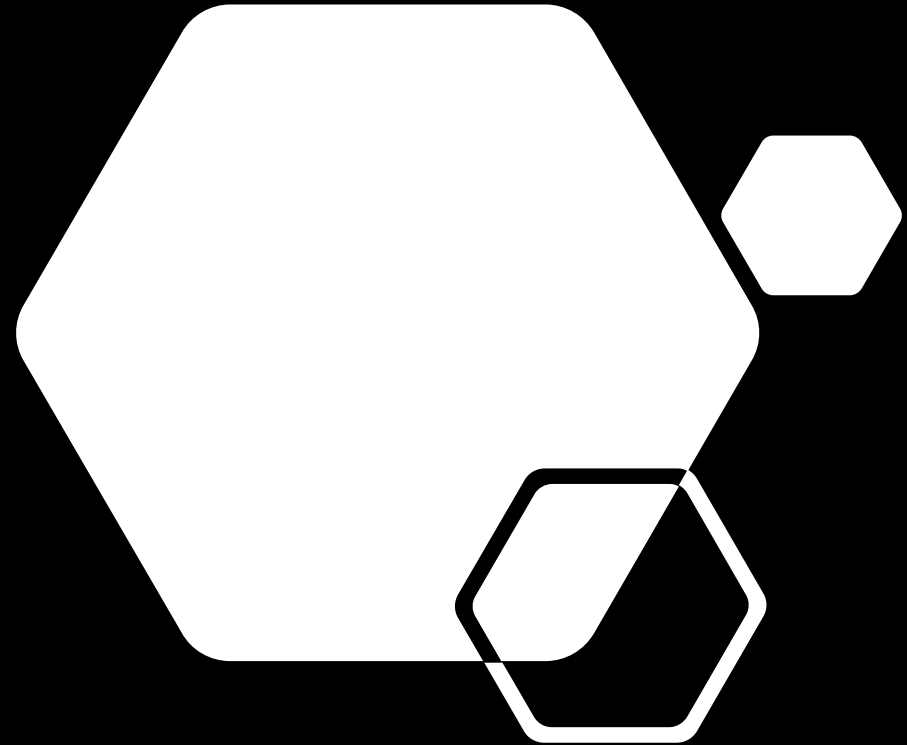
# 私たちの考える理想 の姿

人口、観光客の増加



町の賑わいが復活

# 3 ; 解決策

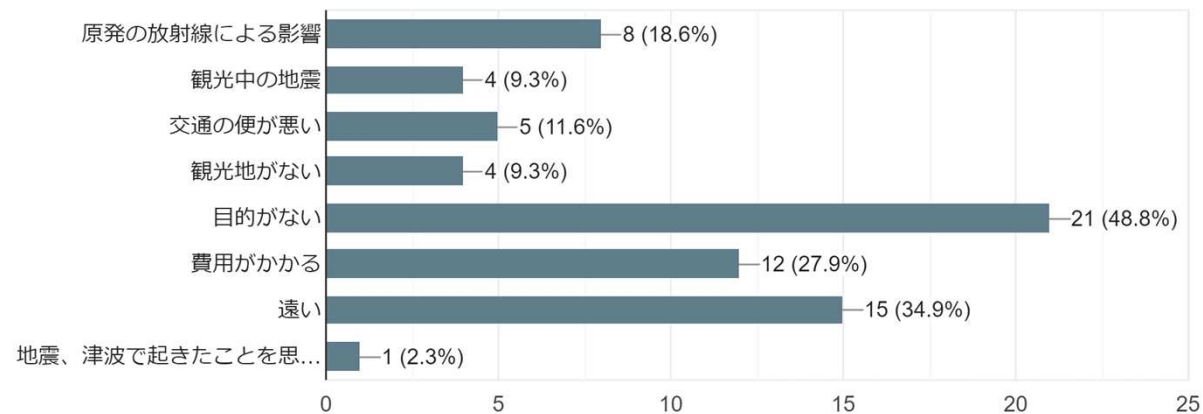


n=43 2022年8月17-18日Instagramにて実施

## アンケート調査から分かったこと

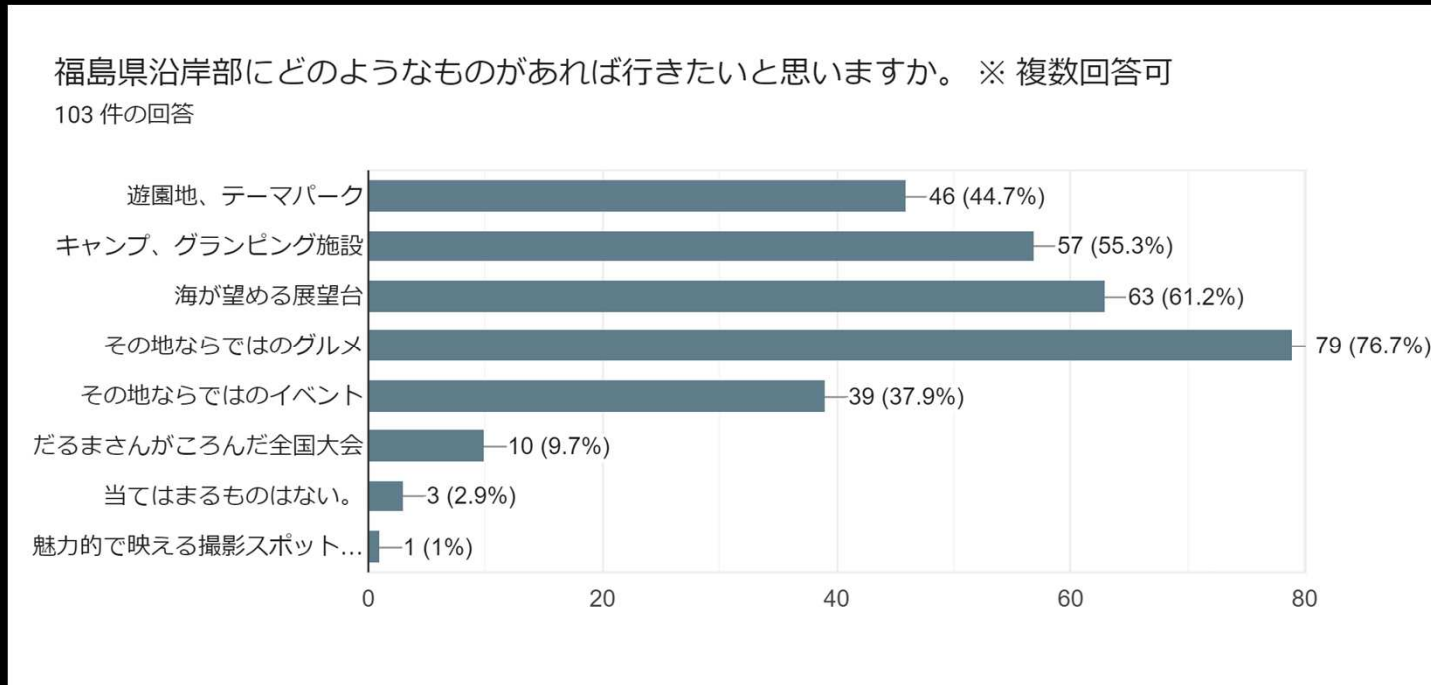
福島県沿岸部に行きたくない理由として当てはまるものを、次のうちから選択して下さい。 ※複数回答可

43件の回答



①福島県沿岸部に来てもらうためには、目的がない、費用がかかるといった問題を解決する必要がある。

n=103 2022年8月17-18日Instagramにて実施

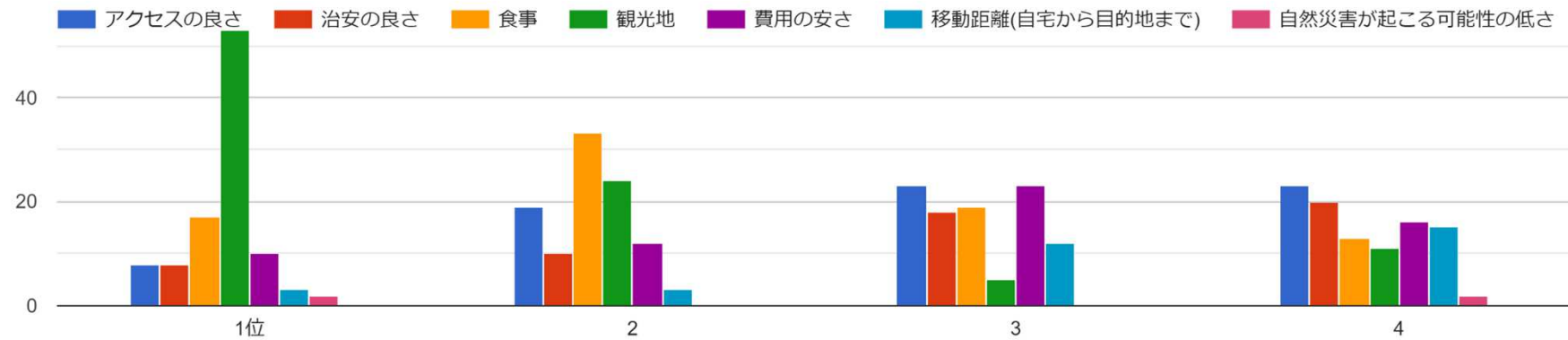


②福島県沿岸部で特に必要とされているものは、その地ならではのグルメである。



n=103 2022年8月17-18日インスタグラムにて実施

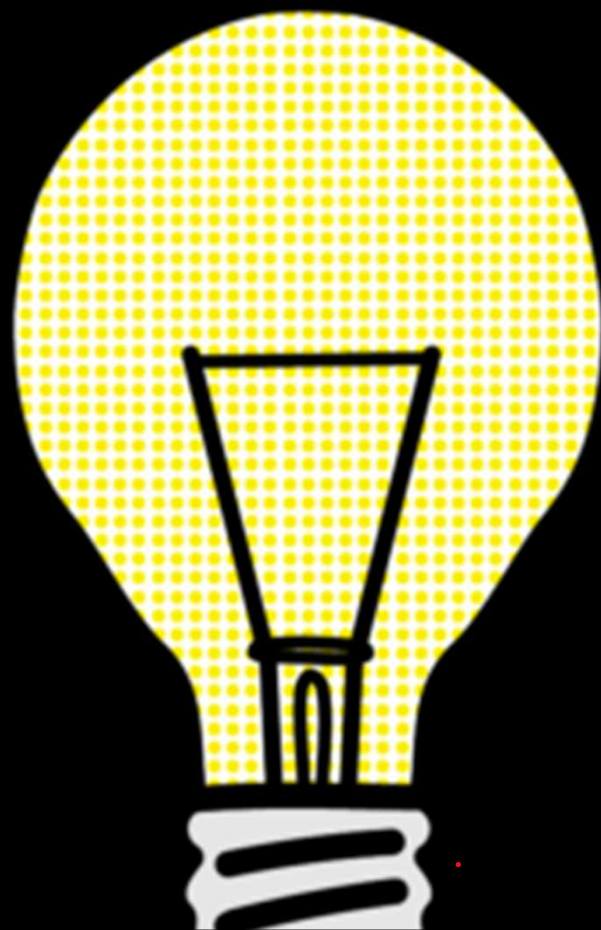
旅行先を決める際の優先順位を教えてください。



③旅行先の決め手となる重要な要素は、魅力的な観光地である。

これらの課題を  
叶える  
3つのプラン

---





1. 気球



2. フェス



3. あおぞら  
音楽室



3つ合わせて、その名も、

~Endlesky~





1.  
海と山を一望  
できる気球

※イメージ

## みて・乗って楽しい

広い土地を生かし、熱気球を飛ばす。

目で見ても、実際に乗っても楽しめる。

色鮮やかな気球は町を明るくする。

海と山に挟まれている地形を生かし、  
少し高い位置から自然の景色を楽しむ。

明け方に非日常的な開放感を得られる。

<https://www.jtb.co.jp/kando/detail/186.asp>より引

新規性 =


## 気球 × 宣伝

資金の確保を可能に

「アドバルーン」の発想を取り入れ、垂れ幕を付けて飛ばす。

垂れ幕には、協賛企業の「大熊・双葉」と関連付けた宣伝広告を使用することで、スポンサーを獲得する。

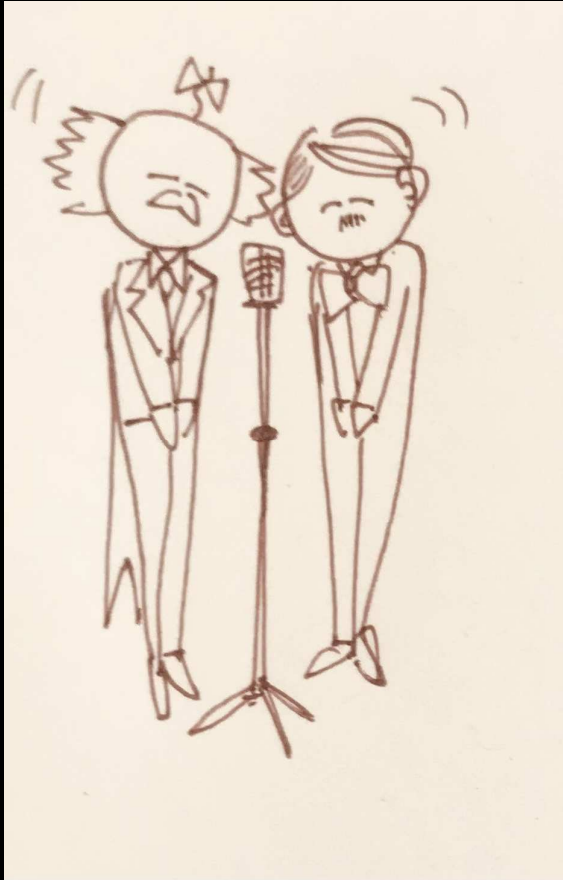


アドバルーン 

2.  
バリエーション  
豊富なフェ  
ス







## 様々な層に刺さるフェス

- 音楽フェス
- なみえ焼そば等B級グルメフェス
- 各地日本酒飲み比べフェス
- おおくまベリー等ご当地スイーツフェス
- ご当地ゆるキャラ大集合フェス
- 笑顔を増やす復興お笑いフェス
- 各々の方法で大熊双葉の魅力を発信するユーチューバーフェス

イラスト作成：渡部沙織

新規性 =

## フェス×気軽

グルメフェスなどの  
出店したお店を回  
形式のフェスで、移  
動式のシステムを取  
り入れる。店舗側が  
の前や職場の近く  
で赴くことなく、ま  
を入れなくても気  
に参加し楽しむこ  
ができる。



3.  
生活音0の町  
から音であふ  
れる町へ





イラスト作成：渡部沙織

## あおぞら音楽室

『あおぞら音楽室』とは、「ストリートピアノ」のように、ピアノ以外の楽器も一緒に設置することから、沢山の種類の楽器が集まる様を「音楽室」になぞらえて、室外の青空の下に設置することから名付けたもの。

使わなくなって持て余している楽器を、募集をかけて全国各地から集める。

募集の対象は、個人で所持しているものや、廃校の音楽室に残っているもの。

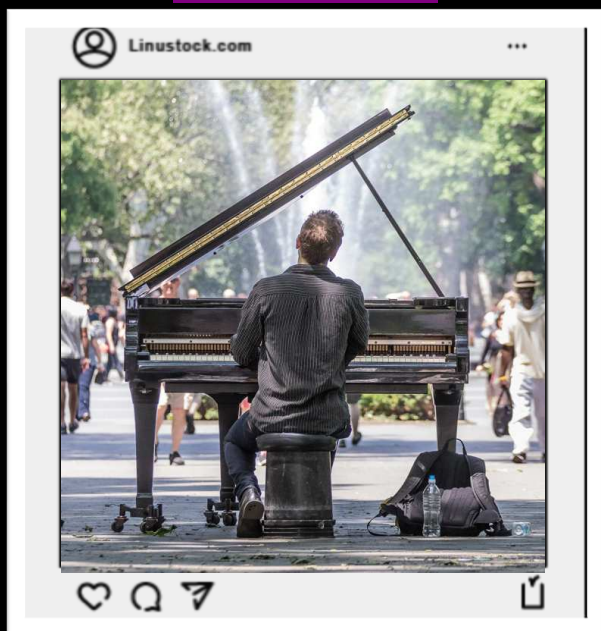
楽器への想いや思い出を引き継ぐことができる。

設置してある広場は吹奏楽部などの音楽系部活動の合宿の練習場としても活用。

そうして、音がない町を音楽で包み込み、賑やかな町をつくっていく。

新規性 =

ストリートピアノ  
× 交流



楽器を通じて全国各地の人と交流ができる

寄贈する際、楽器を使っていたころの思い出や、メッセージを添えたネームプレートを楽器に取り付ける。

寄贈された楽器を演奏した人は、Instagramにハッシュタグをつけて感想などを投稿することで記録が残る。(宣伝効果)

ハッシュタグのついた投稿によって、元の持ち主は利用者とのつながりができ、その場所に関係した人の中でのコミュニティができる。

新規性 =

## ストリートピアノ ×ライブ配信

より刺激的な演奏を

楽器を演奏している様子を常時ライブ配信する。

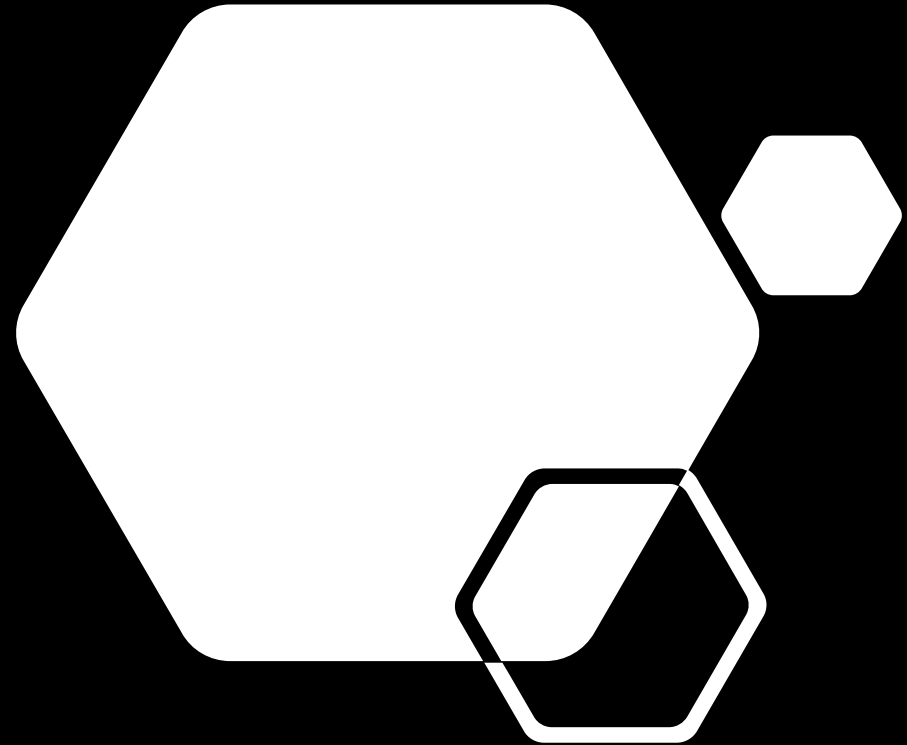
誰でも簡単に自分の演奏を色々な場所にいる人に聴いてもらうことができる。

誰の演奏でも無料でいつでもどこでも見ることができる。

実際に利用している様子がみられるため、どのような場所なのかが分かりやすい。



4 ; 効果



## ✓ アンケート調査から浮かび上がった課題の解決

### ① 目的がない

⇒プラン1,2,3

費用がかかる

⇒プラン3「あおぞら音楽室」

### ② その地ならではのグルメ

⇒プラン2「グルメフェス」

### ③ 魅力的な観光地

⇒プラン1,3「気球」「あおぞら音楽室」



8 働きがいも  
経済成長も



⇒プラン1,2,3

11 住み続けられる  
まちづくりを



⇒プラン1,2,3

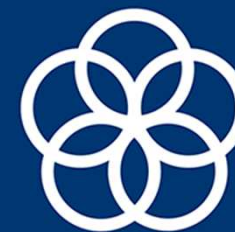
12 つくる責任  
つかう責任



⇒プラン2

・使われていない楽器の寄付

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



⇒プラン1,2,3

SDGsへの貢献

# 大熊町と双葉町が どうなるか



- 人の交流が増える
- スポンサーがつく
- 笑顔が増える
- おいしいものや非日常を体験できる
- 音楽でにぎやかな街になる

# 経済効果

|      | プラン1                                  | 2  | 3                             |
|------|---------------------------------------|--|-------------------------------|
| 経費   | 熱気球一式<br>燃料費<br>人件費                   | 機材費<br>ギャランティー<br>人件費                      | 楽器輸送費<br>維持管理費<br>屋根の建設費      |
| 経済効果 | 体験料金<br>間接的売上<br>(人の移動滞在による売上)<br>協賛費 | 参加費<br>食費<br>間接的売上<br>(人の移動滞在による売上)<br>協賛費 | 間接的売上<br>(人の移動滞在による売上)<br>協賛費 |

5 ; まとめ





イラスト作成：渡部沙織

大熊・双葉町へ訪れる人が増えて、  
経済的に安定して、  
町にいるみんなが笑顔に

未来はここにある。  
夢をかなえる町大熊・双葉へようこそ！

これがあなたの、、、

*Endlesky*

*Fin.*